

11月1日から4種混合ワクチンの定期予防接種を個別接種で実施します



国は、本年7月27日にジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオを含む4種混合ワクチンが薬事承認されたことを受け、11月1日から、予防接種法に定められたジフテリア・百日せき・急性灰白髄炎(ポリオ)・破傷風の定期予防接種に、4種混合ワクチンを導入しました。これにより、平成24年8月1日以降に生まれた方の定期予防接種は、生後3か月から7歳6か月に至るまでの間に、市内指定医療機関で、原則として4種混合ワクチンを個別接種で実施することに なります。

種で実施することになりました。対象となる方には、接種に必要な予診票、接種方法、指定医療機関一覧表などを個別に通知します。

平成24年7月31日以前に生まれた方で、3種混合ワクチンと単独の不活化ポリオワクチンの定期予防接種を完了していない方は、原則としてこれら3種混合ワクチンなどで規定回数の接種を実施することに変更はありません。

4種混合ワクチン定期接種対象年齢と接種回数
1期初回接種：生後3か月から7歳6か月に至るまでの間に、20日から56日までの間隔をおいて3回皮下接種
1期追加接種：1期初回接種(3回接種)終了

高齢者在宅サービスセンターの指定管理者を公募します

現在、指定管理者が管理運営をしている高齢者在宅サービスセンターについて、指定管理期間が終了することに伴い、次のとおり指定管理者を公募します。

- 公募内容など
- 施設名及び所在地
- * 秋野センター(雨間53番地1)
- * 開戸センター(洲上33番地1)
- 応募資格：市内に事務所か事業所を置く法人で、高齢者在宅サービスセン

後、6か月以上の間隔をおいて1回皮下接種実施場所 市内指定医療機関

接種費用 無料
問合せ 健康課母子・予防係(直通558・1191)

総合防災訓練を実施します



日時 11月18日(日) 午前8時30分
会場
メイン会場：前田小学校

場所：市役所5階503会議室
心算予定団体は、説明会に出席してください。

説明会終了後、施設見学
* 秋野センター：午前11時

* 開戸センター：午後1時30分
11月7日(水)までに、説明会参加申込書に必要事項を記入し、持参するかフ

ックスで送付してください。
応募・問合せ 健康福祉部高齢者支援課高齢者支援係(直通558・11953、558・11172)

校庭
その他：各町内会・自治会の一時避難場所と市指定避難場所など

内容 メイン会場では、初期消火訓練、心急救護訓練、煙体験ハウス、給食訓練、参集訓練などを予定しています。

各地域でも総合防災訓練に合わせ、一時避難場所などで訓練を実施します。詳しくは、町内会・自治会に確認してください。

町内会・自治会で救急医療情報キットを無料で配布します



緊急時や災害時に援助が必要な方の支援に取り組み町内会・自治会連合会では、65歳以上の方、障がいをお持ちの方などに対し、救急医療情報キットを無料配布しています。キットは、かかりつけ医や緊急連絡先、保険証の写し、薬剤

給与所得の年末調整等説明会

源泉徴収義務者を対象とした給与所得の年末調整説明会を行います。

年末調整は、給与所得者にとって、年税額の確定と精算の役割を果たす重要な手続きです。説明会に出席して、正しい年末調整をしてください。

日時 11月13日(火) 午後

情報提供書の写しなどを入手して冷感庫に保管し、救急の時に活用するものです。いざという時のために備えましょう。

配布対象者 65歳以上の方、障がいをお持ちの方や健康上不安を抱えている方で、緊急時や災害時に支援を必要とする方が対象です。詳しくは、各地区の町内会・自治会長に確認してください。

申込み方法 各地区の町内会・自治会長に直接申し込みください。なお、町内会・自治会未加入の方は、該当地区の町内会・自治会長を紹介いたしますので、市役所高齢者支援課にご相談ください。配布できる数に限りがありますので、早めにお申し込みください。

問合せ 高齢者支援課高齢者支援係(直通558・1953)

教育委員に山城清邦氏が就任

教育委員の任期満了に伴い、あきる野市議会第3回定例会で同意を得て、山城清邦氏が10月28日付で教育委員会委員として市長から任命され、同日付で委員長職務代理者に再任されました。

1時30分〜4時(受付と用紙配布は午後1時〜1時30分)

場所 あきる野ルピア3階ルピアホール
その他 駐車場は「もくせい駐車場(中央図書館南側奥)」をご利用ください。

問合せ 青梅税務署(0428・22・3185)、課税課市民税係(直通558・1682)

きており、市でも深刻な事態として重く受け止めています。

そこで、学校・家庭・地域の三者により、生命尊重をテーマとした道徳の授業を参観するとともに、いじめ問題について、それぞれ何ができるのか、何をしなければならぬのかを、パネルディスカッションを通して考えます。

テーマ 学校・家庭・地域が一体となつて子供たちに豊かな心を育む。全ての子供たちが生き生きと生活するために、

期日 11月13日(火) 時間・内容
第1部：午後1時45分〜2時30分、生命尊重をテーマとした「道徳の公開モデル授業」

* 授業者：阿野洋子主任教諭(第3学年1組担任)
第2部：午後2時45分〜3時45分、いじめ問題について考える「パネルディスカッション」

* パネルリスト：一の谷小学校地域支援本部地域コーディネーター、一の谷小学校PTA会長、一の谷小学校副校長、秋多中学校

市長コラム No.50

赤く色づいてきた柿の実が若木に二つ残っていました。清涼な朝の空気の中に毎日見られるのを楽しんでいましたが、いつかは子どもが取らざるうと思いつき、大声で騒いでいるヒヨドリに横取りされるかも知れないと心配もしていました。

そのうちに秋はどんどん深まってきて、木や草も紅葉を始めました。風景は美しい紅葉の秋へと一変し、市内は文化祭や産業祭などで最後の盛り上がりを見せ、時節を迎えました。

さて、市民行事は多彩に展開されています。私も都合がつかず参加をしますが、時にはビックリする話を聞くことがあります。

先日、五日市警察署管内の「防犯の集い」で、防犯協会長の話の中に、「あきる野市は刑法犯の発生件数が全国一少ない市」という報告がありました。

校長ほか
場所 一の谷小学校図書室
対象 保護者、地域関係者、教職員など
主催 市教育委員会
申込み方法 事前申込みは不要
問合せ 指導室(直通558・2431)

11月は児童虐待防止推進月間です

近年、児童虐待が大きな社会問題となっています。

済紙の調査によるもので、全国の市の安心・安全な街ランキング(偏差値)で防犯の1位に上げられていました。これは誇るべきことで、住民の防犯パトロールなどの協力があってこそその成果が出たものです。

今日、犯罪の抑止ばかりでなく福祉などの各分野にコミュニケーションの地域力が大きくクローズアップされてきました。人生80年時代を迎え、あきる野市の高齢化率は24%を超え、急ピッチで高齢化社会が進行しています。

この新たな課題に対応するには行政と地域コミュニケーションの協働が必要とされます。職場をリタイアして第二の人生を歩み出す多くの人たちがいます。地域で「生きがい」と「張り合い」のある過ごし方ができるように、高齢者の居場所づくりにコミュニケーションの役割が期待されます。

市では、日ごろから児童虐待の発生予防や早期発見・早期対応の取組に力を入れているとともに、11月の推進月間に合わせて、ポスター掲示による啓発活動などを行います。児童虐待を受けたと思われる子どもを見つけたら、出産・子育てで悩んだときは、相談してください。

相談・問合せ 子ども家庭支援センター(550・3313)、立川児童相談所(523・1321)

あきる野市長 白井孝